

【行政情報】

● 「社会的インパクト不動産」実践セミナーを開催（3月8日）：国交省

国土交通省は3月8日、「社会的インパクト不動産」実践セミナーを開催する。本セミナーでは、不動産、リート、金融の各分野において、「社会的インパクト不動産」に係る取組を実践する事業者をスピーカーに迎え、不動産による社会価値向上・社会課題解消に関する認識について、事例とパネルディスカッションを交えながら共有する。

開催日時：2024年3月8日（金）10時～12時

開催形態：対面（先着120名）、ウェビナー併催（Zoom・先着500名）

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 「居住支援全国サミット」を開催（3月11日）：国交省

国土交通省は3月11日、厚生労働省と共催で、高齢者、生活困窮者、障害者、子育て世帯、刑務所出所者等の住宅確保要配慮者に対する居住支援の強化を図る目的から、国における住宅や福祉に関する施策と各地の居住支援法人や居住支援協議会等で行っている先進的な取組に関する情報提供の場として、「居住支援全国サミット」を開催する。

開催日時：2024年3月11日（月）13時～17時

開催形態：対面とWEB配信のハイブリッド形式（アーカイブ配信予定）

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 「マンション標準管理規約」の改正案に関するパブリックコメント（3月2日まで）：国交省

国土交通省は2月2日、マンション標準管理規約の改正案について、パブリックコメント（意見公募）を開始した。同省では、マンションを巡る建物と居住者の「2つの老い」の進行等に伴う各種課題に対応していくため、2023年10月に「標準管理規約の見直し及び管理計画認定制度のあり方に関するワーキンググループ」を設置し、マンション標準管理規約の見直しについて検討を行っている。意見募集期間は3月2日（土）まで。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 「マンションストック長寿命化等モデル事業」プロジェクトを募集：国交省

国土交通省は2月28日、「マンションストック長寿命化等モデル事業」の提案受付期間を公表した。同省では、今後急増する高経年マンションについて、適正な維持管理や長寿命化に資する改修等を促進するため、先導性の高いマンションの再生プロジェクトへの支援を行っている。

提案の受付期間は、第1回募集が4月18日～24日、第2回募集が6月24日～28日。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 地価 LOOK、主要都市の地価は全ての地区で上昇又は横ばいが継続：国交省

国土交通省は2月22日、2023年第4四半期地価 LOOK レポートを公表した。

主要都市の高度利用地等における地価動向は、景気が緩やかに回復している中、利便性や住環境

に優れた地区におけるマンション需要が堅調であることに加え、店舗需要の回復傾向が継続したことなどにより、5 期連続で全ての地区において上昇又は横ばいとなった。住宅地では、7 期連続で全ての地区で上昇した。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 「都市緑地法等の一部を改正する法律案」を閣議決定：国交省

政府は2月13日、「都市緑地法等の一部を改正する法律案」を閣議決定した。気候変動対策や生物多様性の確保、幸福度（Well-being）の向上等の課題解決に向けて、都市において緑地の質・量両面での確保等を推し進める。

[報道発表資料：国土交通省](#)